SCRUM

第３学年通信
第２５号（通算第１２０号）
野幌高校３学年（文責：赤松朋美）
令和３年９月７日

就職者出陣式

本日４校時に就職者出陣式を行います。**「出陣式」とは、何か事を始めるにあたり成功や勝利を祈念して行う儀式です。**

就職者だけでなく、学年全員で行うことに意義があります。仲間が勝負をするときに、応援する雰囲気をつくってほしいと思います。無関心であってはなりません。進路実現に大切なのはチームワークです。学年全体が“進路を実現する”という雰囲気になることがひとりひとりの力になります。先に勝負に挑む仲間を支え、勝負を終えた人はこれから勝負に挑む仲間を支えてください。

採用試験にむけて

採用試験、とりわけ面接に緊張しない人はいないと思います。面接官も人間です。面接官に好印象を与えることができれば、グッと合格に近づきます。就職も進学も面接試験で大切なことは同じです。高校生を採用してきた企業の好感度を上げるエピソードとNGエピソードをまとめました。面接試験の参考にしてください。**自然と体が動くよう何度も何度も練習しましょう。**

☆好感度 UP エピソード①

「元気・前向き・健康」というキーワードで高校生を採用してきた中小外食チェーン会社です。一番印象に残った子は、もちろん求める人物像をクリアしていましたが、驚いたのは、どんなくだらない内容の質問や、自分が知らない分野の質問でも、キッパリ、ハッキリと論理的に意見を述べたことです。なるほど…とこちらがビックリしてしまいました。そして、その高校生は即採用！！

日頃から、自分の考えを言葉にする習慣をつけておくこと。
どんな質問をされても、自分の意見をはっきり伝える姿勢を見せることは好印象につながります。

☆好感度 UP エピソード②

販売サービスの接客の職種で高校生を募集してきました。面接が進むにつれ、話が難しく答えにくくなる質問をするのですが、一番印象に残った子は、分からない事は本当に正直に、かっこつけずに「わかりません！すみません！」とにっこり。その瞬間、その笑顔と実直さに、思わずその場がフレッシュな空気になりました。その高校生は、もちろん即採用！

知ったかぶって、しどろもどろ答えるよりは、素直に知らないことを認めるのもひとつの手です。
高校生らしい正直で潔い態度は好感度 UP につながります。

☆好感度 UP エピソード③

当社では、本人が困る質問を必ずします。それは、「逃げずに、粘り強く答えようとするか？」を見るためです。その回答が正解、不正解で判断はしません。今回、その高校生が用意してきた答えとは違う質問をしつこくしたのですが、彼はまっすぐ前を見て一生懸命答えてくれました。彼からは「どんな仕事も逃げずにやる熱意」を感じました。その高校生は、即採用にしました。

あきらめずに答えようとする気持ちに、面接官は心を動かされます。想定外の質問がきても下を向かず、面接官の目をみて「この会社で働きたい！」という本気度をしっかりアピールしましょう。

★NG エピソード①

こちらの質問に対して、暗記文を読むように回答してきた高校生。しかも、途中でど忘れしてしまうハプニングが。どんなに立派な回答を用意してきていても、何も心に響きません。

何度も練習をするうちに暗記してしまうのは仕方のないこと。しかし、完全に暗記に頼ってしまっては、思い出すことに集中してしまい、面接官には何も伝わりません。伝えたいキーワードをいくつか用意し、当日はそれらのキーワードを自分の言葉でつなげていきましょう。

★NG エピソード②

面接中、緊張しすぎたのか途中で泣き出してしまった子が。これでは面接にはなりません。

緊張していると、面接官の顔が怖く見えてしまうかもしれません。でも、面接官は敵ではありません。数年、数十年前は同じように面接される側だったかもしれません。心配しなくても大丈夫！一度、深く深呼吸をして、落ち着いて話しましょう。

★NG エピソード③

こちらの質問に、とても上手に雄弁に語ってくれたのですが、全く聞いてないことまでペラペラと話し続け…。不採用にしました。

聞かれていることは何か、をよく考えて答えましょう。面接官の意図しないことまでペラペラしゃべり続けるのは、知識を自慢していると受け取られ、悪い印象を与えてしまいます。

見た目とマナーで差をつけよう！

高校生の第一印象を大きく左右するのが身だしなみや清潔感です。面接での受け答えが良くても、身だしなみがきちんとしていないと、あまりいい印象は残りません。自信を持って会場に向かいましょう。

・ズボンのすそに破れ・汚れ・ほつれがあれば直し、アイロンをかける
・スカートのひだにシワやヨレがあれば、アイロンをかける
・ベルトは、黒か茶色が望ましい
・靴下は長めのものにする
・靴は磨いておく
・当日の朝は、シャツのボタンを上までしっかり止めて、寝癖を直しましょう。
　髪の毛の長い女子はひとつに縛るのが望ましいです。

入室の時から見られています！

高卒の就職面接では、作法やマナーについてとても厳しく評価されます。特に、入室のマナーは完璧にしていきましょう。面接の内容以前に、形式でのマイナスポイントは避けたいものです。

① **すべての動作は両手でおこなう**→ドアは両手で開けて、両手で閉めましょう。
② **すべての動作は別々におこなう**→ドアを開けながらの挨拶はさけましょう。
　挨拶は、きちんとドアを閉めてから、一呼吸置いて行いましょう。

入室のマナーが完璧でも、座る姿勢や歩く姿勢が悪いと台無しです。頭のてっぺんから糸で引っ張られているような気持ちで、背筋をピンと伸ばしましょう。

最初のツカミさえ成功すれば、その高好感度が続いたまま面接を進めることができます。**自然と体が動くよう何度も練習してみてください。**いい雰囲気で面接を受けることができるはずです。

参考：高卒就職採用フォーラム（高卒の就職活動に携わるすべての方をサポートするサイト）